



碧南ロータリークラブ週報

第2611回例会 平成24年10月3日

- 会長 黒田 昌司
- 幹事 木村 徳雄
- 会場監督(SAA) 新美 雅浩

2012-2013 年度 国際ロータリーのテーマ

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール
 ■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
 E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 菅原優・鈴木泰博・服部弘史・大竹密貴



●斉 唱

国歌「君が代」
 ロータリーソング「奉仕の理想」

●四つのテスト唱和

●本日のメニュー

和風弁当 大正館

●本日のお客様

地区米山奨学委員会 委員 山本光人様 (豊橋北 RC)
 米山学友 李 尚勲様

会 長 挨 拶

こないだある人が、大きい病院へ行きました。先生が「どうしました？」と聞いたところ、指で頭を押さえながら「頭が痛い」、胸を押さえながら「胸が痛い」、お腹を押さえながら「お腹が痛い」、足を押さえながら「足が痛い」。先生は一回チェックしてみようということで調べてみましたが、何も悪いところはありませんでした。仕方がないので、痛み止めの薬だけでも出してもらったのですが、薬を飲んでも全然治りませんでした。それで近くの町医者へ行行って、同じように痛みを伝えたところ、「患者さん、指が折れています」と言われました。

原因がつかめないと、大手病院のような形になるわけです。いろんなチェックをして、これが原因だということをつかまなければ、根本的な対策は出来ません。ぜひ、企業の中で、根本的原因をつかまえて、それに対処するようにしていただきたいと思います。



黒田昌司会長

幹 事 報 告

- ・ 幹事報告書の通りです。
- ・ 碧南ロータリークラブは10月31日までクールビズということになっています。
- ・ 緑の募金をしていただき、ありがとうございます。
28,500円を募金いただきました。
- ・ 地区大会の出欠席と、世界大会の出欠席をまだ出していない方は提出お願い致します。
- ・ 「今さら人に聞けないわかりやすいロータリー」という本があります。



木村徳雄幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 10 名)出席者 53 名	
出席対象者 53/65 名	出席率 81.54%
欠席者 16 名(病欠者 1 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

地区米山奨学委員会 委員 山本光人様 本日卓話訪問させて頂き、ありがとうございます。

木村 克美君 感謝申し上げたいと存じます。このたび、碧南商工会議所で主催を頂きました、春の褒章記念祝賀会、発起人の皆様の格別なお取り計らいのもと、前日の台風一過にもかかわらず、多数の皆様に公私とも御多用な中、御臨席を頂き、誠にありがとうございます御座いました。お陰様で無事終了させて頂き、安堵の念を抱くと共に、心より皆々様に御礼を申し上げます。

長田 銑司君 李さん、山本さん、今日はようこそ来て下さいました。

竹中 誠君 久しぶりに楽しい日々が続きました。

角谷 信二君 } 9月30日(日)碧南市消防団観閲式を無事に終了することができました。
杉浦 栄次君 } その後、台風17号の上陸で出動し、たいへんでした。皆様の応援ありがとうございました。

岡本 明弘君 良い事がありました。10月から新しい経営体制で、事業運営を行うことになりました。

山中 寛紀君 先週例会、緑の募金 計28,500円集まりました。皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。また、次週10日と24日例会のチャリティーバザーへの協力についても宜しく願い申し上げます。社会奉仕委員会から御礼申し上げます。

鈴木 健三君 山本光人先輩! 本日は碧南まで有難うございます。又、東京・秋葉原を一緒に散策しましょう。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

3日 黒田 昌司さん 5日 清澤 聡之さん 9日 平岩統一郎さん
26日 角谷 修さん 29日 杉浦 勝典さん 31日 石橋 嘉彦さん

奥様誕生日

3日 山中 寛紀さんの奥様 恭子様 6日 杉浦 栄次さんの奥様 ちづる様
18日 奥田 雪雄さんの奥様 万里子様 19日 平松 太さんの奥様 ふき様
24日 森田 英治さんの奥様 明美様 25日 平松 則行さんの奥様 啓子様
31日 木村 克美さんの奥様 由利子様

結婚記念日

6日 藤関 孝典さん・千智様 28年 8日 長田 昌昇さん・勝代様 45年
10日 鈴木 宏枝さん・閑様 48年 14日 平松 太さん・ふき様 42年
15日 吉武 敏彦さん・美加子様 19年 16日 大川 隆雄さん・久美子様 19年
18日 鈴木 敏弘さん・玲子様 47年 18日 鈴木きよみさん・正徳様 40年
23日 鈴木 健三さん・美津子様 29年 24日 鈴木 並生さん・まゆみ様 41年
26日 栗津 康之さん・尚子様 21年 26日 大竹 密貴さん・弥生様 16年
30日 植松 敏樹さん・圭子様 45年

入会記念日

なし

碧南ロータリークラブ卓話訪問

地区米山奨学委員会 委員 山本光人様

本日は、地区の米山記念奨学会に卓話訪問の依頼を頂き、誠にありがとうございます。

また米山記念奨学制度について、ロータリアンの皆様にご理解とご協力を頂ける機会を与えていただき、感謝申し上げます。

私は、地区米山記念奨学委員の山本光人です。豊橋北RC所属です。当クラブの鈴木健三先生に、いろいろとアドバイスを頂き、長田さんにも地区の奨学委員長会議でお世話になりました。

本日、わたしの報告すべきことは2点あります。

まず1点目は、当クラブでは、2009年度までに4名の奨学生を受け入れていただき、個人平均寄付額は2008年度実績で21,737円と、目標額の1人20,000円を上回っていることです。感謝申し上げます。また碧南RC様には、同じく2008年度実績で寄付総額が1,695,500円も頂戴いたしまして、重ね重ね深く御礼申し上げます。

2点目は、2011～2012年度の全国からの寄付金が、総額、12億9,500万円だっ



山本光人様

たのに対し、実際にかかった奨学金・事業費は14億400万円でした。1億900万円不足です。このことで、次年度から全国で採用する奨学生数を800名から700名にすることが決定されました。2760地区には、今年度の奨学生採用数は29名、継続生4名、合わせて、現在33名の奨学生がいます。次年度の奨学生割り当て数は、寄付金の減少により4名減の29名となります。

米山記念奨学制度は、国際ロータリーの中でも、世界に誇れる制度です。政治的な枠を超え、母国と日本の架け橋となり、国際的な感覚の持ち主となりうる人材を育成しています。このような、素晴らしい制度を継続するには、ロータリアン御一人様、ロータリー財団同様、米山月間にも個人寄付（特別寄付）を賜れば幸いです。

その様な意味合いも含め、今日は米山学友の李 尚勲（リ サンフン）さんと一緒に卓話訪問に上がりましたので、よろしくお願いいたします。

クラブフォーラム

「父親が生きると家庭が生きる」 李 尚勲様



李尚勲様

父親は今危ない。家を疎かにし働きすぎた結果、家庭の中で奥さんとの関係や子との関係が崩れ、子は「父親がなぜいるかわからない」と言っているほど、父親の居場所がなくなり、やがて家から追い出される羽目になっている。頑張って家族のため、生きてきたのに、なぜ人生の黄金期を迎えながらこの時期に、家庭内でこのようなことが起きているか、今までの関係にその原因がある。次世代へ引き継がせないためにも、お父さんが変わる時期である。

ここに日韓の父親像、家庭、親子との関係、習慣をみることで、その答えが見えてくる。

父親は家庭のCEOである、父親が生きることによって家庭が生き、家庭が生きることによって社会が生き、生きることをあらためて、考える。

I. 父親の影響力

1. 人生 30年→30年→30年 人生を再点検。

・30年：家+学校 / 30年：家+職場 / 30年：家+社会

*60歳を過ぎると男には友達が一人しかいない。

→女性は一人暮らしが好き、男は妻が居ないと寿命が10年早い。

*酒は父親と一緒にできるか、タバコはできない韓国。

*儒教精神に基づき、男女七歳不同席のときもあった。

*父の軍隊生活が、家庭、子供に言葉として生きている。

*父親に尊敬語を使う韓国と、身内は尊敬語を使わない日本。

2. 家庭は心の故郷

- ・愛→関係にある。
- ・幸せ→関係にある。
- ・成功→関係にある。過去 I Q→E Q（感性）、S Q（社会性）
- *日韓感性：「石橋も叩いて渡る」「サルも木から落ちる」
「手を洗う」「足を洗う」、「顔が広い」「足が広い」

3. 関係を保つために

- ・接近→反応→関係決定（父親は関係の R o o t s） / 刺激→反応→生活決定（罪性・傷・文化）
- ・最近、皆、敏感に反応している→親から傷を負っているからだ。
→現在の父は自分のお父さんの C O P Y である。同じくやっている自分がいる。
→この傷を癒す必要がある。（接近、反応、パターン）
- 1) 父親は社会性を教育・体験させる窓口である「逃がした魚は大きい」、「親は子供の鏡である」
- 2) 権威を戻すべき、家庭の C E O である（順位：夫妻→父母→子供）
- 3) 家庭の中で、真ん中の席を譲らないこと
- 4) 共にする時間を多く持つ（時間は命である。命を分けてあげる）
- 5) 新しい家柄をたてよ（関係を回復、父親を許し、また許しを求める）
→過去に縛られないこと、自分が変わることですべてが変わる。

4. 父親の男性

- ・「父親あなたを愛します」、「お父さんあなたを尊敬します」
→本当の男：王（君臨しない）、戦士（勇気）、先生（自ら身をもって教える）、友達（ともにする）

5. 間違った男性文化

- ・メンツ文化：他人に優しく、家では無法者→家庭の C E O、ほめる、愛する
- ・仕事文化：人生には五つのボール→家族（ガラス状態）・健康・霊魂・仕事・友達
- ・飲酒文化：夫人の涙、子供のため息を吸い込む
- ・性文化・暴力文化・L e i s u r e 文化・他 W E B 文化
→男性はホルモンと同一に動く
→男性のどんな文化に苦しんでいるか話し合う。

6. 男性回復

- ・メンツの回復：自分自身のため行動
- ・家庭に対する責任感：表情（家に入る時は笑顔練習）、家族に対し、優雅な眼差し。よく笑う
- ・愛の表現で愛の回復：「今まで愛しているという言葉を使わなかった人であれば、その言葉を使うと、死ぬ時が来たかな！と思わせ、夫がおかしくなったと疑うかもしれない」
- ・指導力の回復：本来の権威は仕えることで出る

7. 父の使命

1) 誘惑の生活から父を守る。

- ・ 男子→男性→夫→父親（人生をどのように生きるかを教える父）
尊敬される父、尊敬される夫。

2) 夫と妻

- ・ 60歳になると必要なもの
→女：金→健康→娘→友達→犬
→男：子供母→妻→婦人→家内→あなた
＊日本：夫婦喧嘩は犬も食わぬ。韓国：夫婦喧嘩は剣で水切り

II. 成長・成熟

1. 権威

- ・ 権威ある人：権威を立てる（p o s i t i o n a l A u t h o r i t y）、仕える人（P e r s o n a l A u t h o r i t y）

2. 配慮する人

- ・ 義理ある人は奥さんである。母性本能→議論と配慮が必要
- ・ 男性：視覚指向性→結果指向性（体験）
- ・ 女性：聴覚指向性→触覚指向性（心、精神的親密感）
- ・ 親密感：男→空間（同じ空間にあればOK同質感）、女性→共感（同じ心、考えを話し合う）
- ・ 対話：男→解決策提示、二つを同時に進行難しい（車運転するとき、声かけるとあぶない）
女→情報発信、共感を得ようとしている。（病気、薬）

次回例会案内 平成 24 年 10 月 17 日（水）
職場例会 トヨタ自動車㈱衣浦工場